



平成26年度 関東ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技
組み合わせ及びスタート時間表
(第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー)

9月24日(水)

於: 鶴舞カントリー倶楽部・東コース

参加者数 143名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	鈴木 秀俊	鹿野山
		土田 恭章	藤岡
		藤本 和大	千葉夷隅
		植木 俊宏	皆川城
2	7:39	平本 達哉	相模原
		黒田 隆雅	東京国際
		小原 秀天	富士宮
		富田 雅之	麻倉
3	7:48	堀口 晴雄	ツインレイクス
		金森 祐介	富士チサン
		高橋 薫	高坂
		伊禮 進	埼玉国際
4	7:57	手島 豊	東名厚木
		久田 謙	武蔵
		遠山 武志	横浜
		榎本 剛之	袖ヶ浦
5	8:06	田代 格	GMG八王子
		森口 貴資	太平洋・御殿場
		水上 晃男	袖ヶ浦
		辻 啓一	嵐山
6	8:15	森本 正博	グレンオックス
		片桐 英憲	都
		豊島 豊	東千葉
		澤田 信弘	茨城
7	8:24	會田 一	鶴舞
		窪田 一樹	スプリングフィルズ
		田辺 昌彦	岡部チサン
		金子 光規	府中
8	8:33	村越 元彰	穴戸ヒルズ
		中川 雅義	沼津
		徳山 鉉二	麻倉
		吹野 耕一	富士笠間
9	8:42	才記 正明	扶桑
		田村 一美	千葉夷隅
		木村 元一	児玉
		村田 達勇	東千葉

組	時間	氏名	所属
10	8:51	星野 晃一	鶴舞
		深沢 勝彦	船橋
		宮上 元伸	立野クラシック
		伊藤 耕治	扶桑
11	9:00	茅野 弘喜	諏訪湖
		中島 智明	千葉廣済堂
		坂輪 成章	平川
		小川 直康	JGM セベパレストロス
12	9:09	柴田 博文	ザ・レイクス
		有我 栄一郎	鶴舞
		金 浩延	宇都宮
		知久 慎治	長太郎
13	9:18	増子 敬	白帆
		菅野 智次郎	猿島
		中野 正義	富士笠間
		松田 永基	清川
14	9:27	島村 敏	八王子
		保坂 英徳	JGM セベパレストロス
		飯塚 晃	アスレチック
		大野 達朗	武蔵
15	9:36	細島 保秀	鹿沼72
		渡部 美和	鹿野山
		高橋 幸一	川越
		小寺 聡司	習志野
16	9:45	谷内 三千夫	カレドニアン
		鈴木 優也	津久井湖
		柳澤 信吾	袖ヶ浦
		茂野 進司	ジェイゴルフ霞ヶ浦
17	9:54	西川 幸一郎	相模湖
		山野 貴之	富里
		小原 淳	愛鷹
		西野 伸幸	森林公園
18	10:03	菊地 展弘	沼津
		竹原 洋行	横浜
		杉山 稔	総武
		中島 正春	皐月・佐野

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
19	7:35	義澤 秀雄	東名厚木
		金澤 徹	扶桑
		秋山 佳輝	伊東
20	7:44	君島 勇人	那須小川
		中部 隆	袖ヶ浦
		松下 定弘	カレドニアン
		秋里 英寿	東千葉
21	7:53	小林 孝之助	あさひヶ丘
		岡田 睦広	レーサム
		助川 昌弘	JGM セベパレストロス
		田中 耕介	袖ヶ浦
22	8:02	和田 博	東京五日市
		原田 晃	袖ヶ浦
		吉田 義美	藤ヶ谷
		渡辺 幹根	スプリングフィルズ
23	8:11	高橋 雅也	川越
		宮田 玲	あさひヶ丘
		成塚 義治	嵐山
		梅澤 吉朗	初穂
24	8:20	糟谷 治男	我孫子
		岩井 靖久	富士
		加藤 倫康	スプリングフィルズ
		高橋 一誠	岡部チサン
25	8:29	阿部 和生	ホロン
		山本 二郎	相模原
		細野 敏彦	武蔵野
		屋代 亮	大厚木
26	8:38	風間 智行	小田原・松田
		小野 竜彦	オリムピック
		栗原 英樹	東名厚木
		日比生 賢一	武蔵
27	8:47	関澤 誠	ツインレイクス
		永田 昭二	ノースショア
		太田 智喜	マナ
		生澤 良太	鳩山

組	時間	氏名	所属
28	8:56	瀬口 卓	大平台
		武藤 崇	春日居
		矢吹 龍一	水戸グリーン
		市川 清	さいたま
29	9:05	白石 哲也	相模原
		川崎 邦朗	江戸崎
		関 徹也	赤城国際
		滝沢 泰三	習志野
30	9:14	石田 竜元	高根
		金田 充史	京
		市田 雅亮	袖ヶ浦
		橋谷 有造	東千葉
31	9:23	斉野 恵康	GMG八王子
		岡田 貴弘	川越グリーン
		斎藤 信一郎	日光
		村上 雄太	南総
32	9:32	塩田 一史	白鳳
		寺澤 正博	穴戸ヒルズ
		金岡 治久	新千葉
		関 晴樹	戸塚
33	9:41	佐藤 秀明	小千谷
		鹿島 康裕	相模原
		舘 英樹	富士笠間
		高村 保	姉ヶ崎
34	9:50	進藤 祥史	扶桑
		広田 文雄	長野
		公原 一	総武
		鈴木 秀恒	カレドニアン
35	9:59	中田 辰悟	大利根
		松丸 佳孝	成田東
		粉川 直孝	千葉
		守屋 満	上野原
36	10:08	竹澤 功泰	大日向
		關橋 光一	飯能グリーン
		渡辺 顕展	高根
		奥津 久史	富士平原

競技委員長 酒 巻 一 生

平成 26 年度 関東ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技

開 催 日 : 9 月 24 日(水)25(木)26(金)

開催コース : 鶴舞カントリー倶楽部・東コース

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競 技 の 条 件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. 溝とパンチマークの規格

『2010 年 1 月 1 日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』(裁定 4-1/1)(付属規則 II 5c 注 2 ゴルフ規則 199 ページ参照、2014-2015 ゴルフ規則裁定集 76 ページ 4-1/1 参照)

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

7. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

8. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間でいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常プレーの中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

または、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

9. 移動

『規則付 I(c)8 移動』(ゴルフ規則 181 ページ参照)但し、キャディーには適用しない。

また、8 番および 11 番ホール終了後、次のホールのティーインググラウンドまではカート乗車またはスカイレーターの使用を認める。

10. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレーヤーは規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。
6. コースと不可分の部分
 - a. 樹木に巻きつけたり、密着させてあるものおよび添え木
 - b. 小砂利やウッドチップを使用して舗装した区域
7. 予備グリーン
クローズド(Closed)の標示のある予備グリーン(カラーを含む)はプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、プレーヤーは、ゴルフ規則 25-1b(i)の救済を受けなければならない。

注 意 事 項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(30 球)を限度とする。

競技委員長 酒 巻 一 生

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	390	425	530	135	390	420	165	545	395	3395
Par	4	4	5	3	4	4	3	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
435	190	540	400	355	180	435	535	420	3490	6885
4	3	5	4	4	3	4	5	4	36	72

平成 26 年度関東ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技(鶴舞カントリー倶楽部・東コース)

出場選手 各位

1. 第 2 ラウンドを終了し、65 位タイまでのプレーヤーが第 3 ラウンドに進出する。第 3 ラウンドは、18 ホールを続けてプレーすること。
2. 第 1 位がタイの場合は即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお 3 名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレーヤーは 2 位タイとする。
3. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
4. 指定練習日は 9 月 17 日、18 日、19 日の 3 日間とし、1 人 2 日までとする(2 日間とも会員並み扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと(各日 10:00～17:00)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
5. クラブハウス、食堂、練習場は 6:00 にオープンする。
6. 病気、事故等のため参加を取り止める場合は、関東ゴルフ連盟(TEL03-6278-0005、FAX03-6278-0008)または、鶴舞カントリー倶楽部(0436-88-2211)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度連盟主催競技および来年度本競技の出場を停止する。
7. 本競技の上位 38 名までの者に本年度日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技(11 月 19 日～21 日 坂出カントリークラブ)への出場資格を付与する。通過者にタイが生じた場合は、最終ラウンドのスコアを比較し成績のよいプレーヤーを通過者とする。それでも決まらない場合はマッチング・スコアカード方式により決定する。それでもなお、決まらない場合は 18 番ホールよりのカウントバックとする。なお、18 番ホールよりのカウントバックでも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。欠場者が生じても次位の者は繰り上げない。また、シード選手が上位 38 名に入った場合でも次位の者は繰り上げない。
[マッチング・スコアカード方式]
最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。
8. メタルスパイクの使用は禁止とする。
9. 打放し練習場、アプローチ・バンカー練習場および練習グリーンとも最終組ホールアウト時刻の 30 分後まで使用することができる(アプローチ・バンカー練習場では自己の球を使用すること)。
10. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
11. カーゴパンツの着用は禁止とする。
12. コース内での携帯電話・多機能機器の使用は禁止とする(ただし、ゴルフ規則裁定集 14-3/18 で許される範囲の使用を除く)。
13. ロッカールーム内での飲食は禁止とする。
14. 精算は各日行うこと。各日同じロッカーは使用できないので、ロッカーに荷物を置いて帰らないこと。
15. キャディーバッグは、倶楽部では原則預からないので各自持ち帰ること。
16. ギャラリーは、来場時にクラブハウス入口のギャラリー受付にて各日サインし、リボンを受け取ること。
コース内入場は 1 番 10 番ティーインググラウンド周辺および 9 番 18 番グリーン周辺のみとする。クラブハウス食堂は現金精算にて利用することができる。また、選手と同等のドレスコードを厳守すること。
17. クラブバスは運行しない。